

平成30年度 漢字まなび活動助成 活動報告書

団体名：福島県漢字同好会

代表者名：会長 八重樫一

下記の活動について活動を終了いたしましたので、報告いたします。

記

1. 活動名	早稲田大学教授 笹原宏之先生 講演会
2. 活動日・活動期間	平成30年9月9日（日）午後2時～4時
3. 活動場所	郡山市民交流プラザ 7階 大会議室
4. 活動目的	漢字文化の種々相の解説
5. 対象	郡山市民 福島県の皆様
6. 参加費	無料
7. 参加人数	内訳 （小学生0名、中学生0名、高校生0名、一般62名）
8. 活動結果 （自由記述・写真貼り付け等可）	演題 『日本は層・中国は面』 多様な漢字の捉え方 講演者 笹原宏之先生 早稲田大学教授 内容 漢字文化の平面的な多様性（空間差）と立体的な多様性（時代差）を総括的に解説され、それをもとに、日本語を『言語』、『文字』、『表記』、『文字種の使い分け』、『固有名詞の表記』という多方面から詳説頂きました。 項目だけですが羅列いたします。 『言語』 1 語種 2 和語・方言・地域訓 3 漢語 4 外来語 5 混種語 6 語種・語源意識 『文字』 1 書字 2 文字種 3 字種 4 字体 5 字音 6 字義・訓読み 7 用法 8 言語・漢字の表現価値 『表記』 国名、国字 について。 『文字種の使い分け』 熊（野生）／クマ（剥製）／くま（ぬいぐるみ）

以上